

報道関係者各位

令和2年5月18日

10月に札幌市で開催を予定していた「全国産業安全衛生大会」および「緑十字展2020 in 札幌」の中止について  
開催地の皆さまと全国1万人超の参加者の安全と健康を最優先に

中央労働災害防止協会（略称：中災防、会長 中西宏明・日本経済団体連合会会長）は、令和2年10月7日（水）～9日（金）に北海道札幌市で開催を予定していた「第79回 全国産業安全衛生大会」および「緑十字展2020 in 札幌」について、新型コロナウイルス感染問題の今後の状況見通しに鑑み、本日開催した理事会において、中止することを決定しました。

全国産業安全衛生大会は、1万人超が集まる安全衛生分野では国内最大のイベントで、全国の企業の経営者や産業安全・労働衛生担当者、産業保健スタッフ、大学等の教育研究機関など労働安全衛生関係者が一堂に会し、さまざまな業界・業種の労働災害防止対策や最新の労働安全衛生施策・活動などについての情報を収集・共有し、学び合い、交流する場です。また、併催の「緑十字展」は、安全衛生保護具や働く人の健康づくりのための製品・サービスを紹介する展示会で、会期中に延べ約2万人が来場します。

当協会としては、新型コロナウイルス感染問題の状況を注視しつつ、延期等を含め、開催の是非を検討してきましたが、政府による緊急事態宣言が延長され、収束時期が明確に見通せない中、開催地である北海道の皆さまや参加者の安全・健康を守る観点から、開催中止の判断をしました。

全国大会の中止は、昭和7（1932）年の第1回以降88年の歴史の中で、第二次世界大戦の影響による中断（昭和16（1941）年～昭和25（1950）年）以来、緑十字展は昭和43（1968）年の第1回以来初めての中止となります。「長年にわたり、労働災害の防止や働く人の健康増進に貢献すべく実施してきただけに断腸の思い。この気持ちを糧に、来年（東京開催）に向けて努力する」（理事長 八牧暢行）考えです。

なお、例年、大会の分科会において企業による取組事例・研究等の発表の概要を「研究発表集」として冊子にし、大会関係者、当協会会員等に配布していますが、今般においても、発表者のご理解のもと、同発表集を作成し、「第79回全国産業安全衛生大会」の証としたいと考えています。

また、大会初日の総合集会で行っている当該年度の労働安全衛生功労者表彰については、表彰授与式・祝賀会は取り止めざるを得ませんが、例年どおり受賞者を選出し、公表して祝意を表する所存です。

※この資料は、北海道政記者クラブ、札幌市政記者クラブ、厚生労働記者会、労政記者クラブ、厚生日比谷クラブ、自動車産業記者会、鉄鋼研究会に配布しています。

【担当】	中央労働災害防止協会
	教育ゼロ災推進部 部長 早木 武夫
	同 次長 林 かおり
【照会先】	総務部 上席専門役 高橋 まゆみ
	同 広報課長 道野 真貴子
	(電話) 03-3452-6542 03-3452-6449
	(緊急照会先) 070-5572-8503 (高橋)
	090-4722-6636 (道野)